

みんなさん、おはようございます。

きょう こうちょうせんせい ちがっ おはなし  
今日は、校長先生から「みんな違ってみんないい。」というお話しをしま  
す。

みなさんは、かねこ しじん し かくひと しっ  
金子みすずさんという詩人（詩を書く人）を知っていますか？

かねこ し なか わたし ことり すず  
この金子みすずさんの詩の中に、「私と小鳥と鈴と」という、とてもすて  
きな詩があります。こうちょうせんせい だいすき し  
校長先生の大好きな詩ですので、みなさんにも紹介  
したいと思います。聞いてください。

わたし ことり すず かねこ  
「私と小鳥と鈴と」 金子みすゞ

わたし りょうて そら とべない  
私が両手をひろげても、お空はちっとも飛べないが、  
とべることり わたし じめん はやくははしれない  
飛べる小鳥は、私のやうに地面を速くは走れない。

わたし おと でない  
私 がからだをゆすっても、きれいな音は出ないけど、  
なるすず わたし うた しら  
あの鳴る鈴は私のやうに、たくさんの唄は知らないよ。

すず ことり わたし  
鈴と、小鳥と、それから私、  
みんなちがって、みんないい。

「みんなちがって、みんないい。」 すごく良い言葉ですね。

せんじつ いわでしょうがっこう くに おんな  
先日、岩出小学校に、インドネシアという国から、サリさんという女  
ひと きて こうこう だいがく えいご おしえて  
の人が来てくれました。インドネシアの高校と大学で英語を教えておられる  
えいご せんせい いま わかやまだいがく りゅうがく かた ごねんせいと  
英語の先生で、今、和歌山大学に留学している方です。5年生と  
ろくねんせいのがいこくごかつどう じゅぎょう はいっ たのしい  
6年生の外国語活動の授業に入っていて、とっても楽しいひととき  
すごし  
を過ごしました。

このサリさんとお話しをしていて少しびっくりしたことがありました。お話し  
 をしている途中、急に「すみません。お祈りの時間なので、場所をお借りし  
 ていいですか？」と言うのです。「あ、はい、どうぞ。」と私が言うと、校長室  
 の床に敷物を敷いて、そこにひざまずいてお祈りを始めました。イスラム教を  
 信じている人が毎日お祈りをする事は知っているつもりでしたが、まさか  
 外出先でもするとは思っていませんでしたので、すごく驚きました。お話し  
 を伺うと、1日に5回、毎日欠かさずお祈りをしているそうです。



外国の方々とおつきあいをしていると、私たち日本人とは違った  
 考え方や習慣を持つておられることに驚かされるがたくさんありま  
 す。でも、その人たちにとっては、それが当たり前のことなのですね。

日本人どうしても、いろいろな人がいますね。勉強の得意な子、苦手な子。  
 運動が得意な子、苦手な子。歌の上手な子、苦手な子。でも、そんな色々な個性  
 を持った人たちが集まって、社会が成り立っています。「みんなちがって、み  
 んないい。」のです。どうか、皆さんも、お互いの違いを認め合って、仲良く  
 学校生活を送ってほしいと思います。

さあ、いよいよあしたから夏休みですね。時間がたっぷりありますから、自分  
 なりの目標をもって、ふだんできないようなことに挑戦してほしいと思っ  
 ています。2学期にはひとまわり大きく成長した皆さんの姿が見れること  
 を楽しみにしています。頑張ってください。